

コミュニティ・スクール通信

Vol.3 令和7年3月発行 常滑市教育委員会

コミュニティ・スクールのさらなる成長と発展を

常滑市教育委員会教育長 土方 宗広

本市におけるコミュニティ・スクールは今年度で3年目となります。3年前はコミュニティ・スクールという言葉が先行し、学校運営協議会を立ち上げても、協議会の委員の皆様は、PTAの活動とは何が違うのか、委員として何ができるのか、何をすべきかなど、コミュニティ・スクールの存在理由を確認しながら、とまどうことが多かったのではないかと思います。

しかし3年目となり、各小中学校の学校運営協議会が徐々に有効に機能し、地域と学校が育てたい児童生徒の姿を共有し、各小中学校の特色を生かした取組がなされるようになりました。全国的に地域力の低下が叫ばれる中、とても喜ばしい成長・発展だと思っています。

今後は、学校運営協議会の年数回の定期的で形式的な開催にとどまらず、これまで以上に地域の皆様と学校の教職員が手を取り合い、開かれた話し合いを通して、児童生徒のよりよい成長のために楽しく意義のある取組をすすめてほしいと願っています。教育委員会としても全力で各小中学校のコミュニティ・スクールを応援してまいります。

コミュニティ・スクールとは、「学校運営協議会」を設置した学校です。

地域と学校が協働し、学校運営にあたるために「学校運営協議会」を設置した学校のことを「コミュニティ・スクール」といいます。

常滑市では、他校に先駆けて三和小学校と南陵中学校で学校運営協議会を立ち上げ、常滑市の小中学校における学校運営協議会のあり方を模索し、令和4年度から、市内のすべての小中学校において学校運営協議会を設置し、「コミュニティ・スクール」としての新たな学校づくりを進めています。

3年が経過し、各校・各地域がそれぞれの特色を生かしながら、活動の充実を目指しています。

学校のニーズに応じていただく学校づくりのための支援活動だけでなく、学校が地域づくりのために地域のニーズに応じていく地域貢献も視野に入れて相互連携を一層進めていきたいと考えております。

三和小学校 三和っ子育成協議会（学校運営協議会）



「地域とともにある三和小学校をめざして」

【ミワボン】

① 令和6年度の活動

- ・ボランティア年間計画に準じて、実施できる学校活動の支援・協力、環境整備作業など
- ・学校教育目標の承認、年間4回の役員・実行委員会での意見交換・提言

② 活動報告

- ・「三和っ子フェスティバル」【9/28(土)】
地域や関係団体の方と三和っ子とのふれあい
子どもも大人も笑顔あふれる時間



【ジップライン】



【炊き出し訓練（豚汁）】

- ・「避難所宿泊体験」【10/18(金)・19(土)】
参加者：12世帯（4～6年の親子で参加）
内容：避難所設営、防災講座、非常食喫食
避難所となることを想定して、体育館で宿泊



【防災講座】



【非常食喫食】

- ・「みんなであいさつ運動」【12/10(火)】
参加者：児童会・PTA・更生保護女性会・教職員



【あいさつ運動 メリークリスマス！】

③ 令和7年度に向けて

- <R7 予定>「地域の洋菓子店とコラボしてお菓子作り！」
- <メッセージ> 三和っ子のために、そして小学生と一緒に活動してくださる方を大募集しています！

大野小学校 学校運営協議会

「学校・地域・保護者が連携し、

子どもたちの健やかな成長を育もう」

① 令和6年度の活動について紹介してください。

- ・学校運営協議会運営会議（年3回）
- ・ポッチャ体験
- ・ぶっくりクラブ(読み聞かせ)
- ・除草作業・植栽等の学校環境整備
- ・登下校の見守りボランティア
- ・ツキイチオオノ主催の企画への参加（11月）

② ポッチャ体験

- ・4年生が総合的な学習（テーマ：福祉）の一環として行いました。講師の方は日頃車椅子を使って生活をしている方で、パラリンピックのポッチャの日本代表選手に選ばれるよう日々頑張っている方です。当日はポッチャ体験だけでなく、日々の生活の様子も教えてもらいました。



【講師の方からのお話】

③ 令和7年度に向けて

- ・来年度はツキイチオオノ主催の企画に、企画・立案の段階から小学生が参加出来るようにしたい。
- ・校庭の花壇の世話を一緒にやってくれる方を募集する。保護者の方、地域の方と広く声をかけていく予定です。

青海中学校 学校運営協議会

「ふるさと“青海”を愛し、夢に向かって努力する生徒の育成」

- ～令和6年度の主な取組～
- ・コミュニティスクール掲示板設置
 - ・青海中応援団による環境整備活動
 - ・ミシン補助ボランティア
 - ・青海中生 地域行事に参加
 - ・学校運営協議会会長による講話 等

令和6年度 新たな取組 「コミュニティスクール掲示板設置」

学校運営協議会のメンバー紹介、学校ボランティア募集など協力依頼、地域住民との協働活動の紹介、感想用紙など、学校が要請したい支援と地域の情報が、双方で共有されるようにしました。



【地域住民との協働活動の紹介】

来年度も、地域・保護者・学校との協働活動をさらに推進し、互いに思いを発信する機会を作りたいと考えています。三者一体となって、ふるさと“青海”を愛する人材を育てていきましょう。



【運営協議会のメンバー紹介】

【大野古今散策ボランティアに参加して 感想用紙より】

この町が、昔ながらの町並みを残しつつも若い人たちがもっともっと興味が湧くような取組を行っていくと、町がより発展していくと思います。（3年生）



【南館1階に設置された掲示板】

鬼崎北小学校 学校運営協議会

「親切、丁寧でひとりひとりを大切にせる教育を通して」

【令和6年度の活動】

- ・学校運営協議会運営会議 …………… (運営委員参加 4月・6月・11月・2月)
- ・スクールガードボランティア …………… (1年生下校時支援 蒲池松寿会・西之口長寿会他)
- ・学校支援ボランティア「きほく応援隊」 (随時募集 読み聞かせ・町探検・ミシン補助・リース作り他)
- ・クラブ活動補助 …………… (昔の遊びクラブ ゲストティーチャー)
- ・地域貢献…………… (地域のお祭・盆踊りの参加 地域の公園の草木伐採)



【町探検】



【リース作り】



【読み聞かせ】



【昔の遊びクラブ】

これまで地域の老人会が中心だったボランティア参加者に、在校生保護者、卒業生保護者なども加わり、学校支援活動を通じて参加者同士が新たにつながることができました。

【令和7年度に向けて】

- ボランティア活動の計画を早めに伝え、学校外部の窓口としてPTAと連携するシステムを作ります。
- 活動ごとの記録について、データでの共同編集、閲覧ができるようにし、次回の実践方法や実践内容などの改善を図ります。

★鬼崎北小学校の児童が、地域の一員としての意識を高められるような手立てを話し合い、子どもの成長と一緒に感じ合えるコミュニティ・スクールを目指します！鬼北応援隊への登録、お待ちしております。

鬼崎南小学校 学校運営協議会

「地域に誇りをもち、地域に貢献しようとする児童の育成」

本年度は、昨年度の活動を継続しつつ、対面での「感謝の会」を開催しました。

【お祭りの授業】



【授業サポート】



交通立哨を通して児童の登下校の安全を守ってくださっている方々をお招きして、感謝の会を行いました。本年度は数年ぶりに全校児童が体育館に集まり、感謝の気持ちを伝えました。会の最後には全校で校歌斉唱をしました。



感謝の会



感謝の会終了後、子どもたちの地域や学校での様子についての情報交換をしました。



来年度は、「学校の取組」や「学校での子どもたちの様子」をより知っていただくために、これまで以上に保護者の方に学校に来ていただく機会を増やしていきます。

鬼崎中学校 学校運営協議会

鬼崎中キャラクター
「オニチュー」



「地域に愛され、地域を愛する鬼中生を目指して」

鬼中生が地域とつながり、地域の一員であることを実感できる活動に取り組みました。

令和5年度から継続した主な取組

- ・各地区の祭礼ボランティア
- ・自習室として図書室開放
- ・除草作業(榎戸コミュニティ)
- ・公園草木伐採ボランティア



【飛砂防止ネット張り】



【盆踊りボランティア】

鬼崎フェスティバル2024

実行委員の生徒と、地域部会の方たちが何度も打ち合わせを行い、協力して運営しました。

昨年度よりも来場者が増え、学校と地域の繋がりをより深めることができました。



【ブースの手伝いをする生徒】

<令和7年度に向けて>

- ・地域の催しや依頼に関する周知と斡旋、参加生徒への支援に努めます。
- ・学校ホームページや学校便りを通して、活動の様子を積極的に発信していきます。
- ・地域に貢献したいと考えている生徒がたくさんいます。催しや企画がありましたらお知らせください。

常滑西小学校 学校運営協議会

「地域と共に歩む常滑西小をめざして」

①令和6年度の活動について

- ・「常西っ子応援隊」の募集
- ・「常西っ子応援隊」による児童への学習支援活動（1年たこあげの補助、2年校区たんけん引率補助等）
- ・「常西っ子応援隊」による学校の環境整備活動（PTAふれあい作業前日の草刈り等）
- ・地域・他校との連携活動（常滑焼まつりでのお菓子販売体験等）

②「ワークセンターかじま」との交流会

障がい者就労支援施設「ワークセンターかじま」と5年生との交流を行いました。本校の「地域とともに子どもを育てたい」という思いと「ワークセンターかじま」の「とこなめ焼や常滑市について語ることができる子どもを育成したい」との思いが合致し、交流を昨年度より行っています。とこなめ焼に利用する土を使った染色体験を、施設の方と本校5年児童が一緒に行うとともに、児童が障がい者就労施設の様子や障がいのある方について理解を深める機会となりました。



【ワークセンターかじま交流会】

③令和7年度に向けて

より一層、地域や他校との交流が進み、児童が地域貢献する活動を増やしていきたいと考えています。「常西っ子応援隊」は随時募集しておりますので、興味のある方は学校までご連絡ください。

常滑東小学校 学校運営協議会

「……地域とともにある学校づくりを目指して……」

地域とともにある学校づくりの理念や目指す学校像を地域と学校が共有し、地域と連携・協働した教育活動を通して、児童の自己実現を図る。

①東っ子応援隊の活動拡大・支援者間交流

今年度から、PTA評議員会の終了後、生活指導委員会を中心に、PTA評議員による校内見守り活動が始まりました。これに、学校運営協議会（東っ子応援隊）も是非協力したいということで、「校内見守り・寄り添い隊」が7月に結成されました。



【校内見守り・寄り添い隊】

子どもたちにとって身近な大人であるPTAや東っ子応援隊の方々に校内を巡回していただくことによって、より安心できる環境の中で学校生活を送ることができています。PTAと東っ子応援隊が意見交換する場ともなり、支援者間交流がさらに進んでいます。

②雑巾づくりボランティア隊

昨年度、PTAと東っ子応援隊で結成されましたが、今年度も集めた古タオルから雑巾づくりをしていただき、同時にミシン点検もしていただきました。208枚も確保することができ、給食配膳室他、多くの場面で活用させていただいております。



【雑巾づくりボランティア隊】

③令和7年度に向けて

今年度も常滑中学校との小中連携を継続し、新たな支援者間交流の場づくりもできました。さらに、保護者・地域の皆様と協働して、東っ子の育成に取り組んでいきたいと考えておりますので、お力添えいただくと幸いです。

地域連携「飛び出せ☆常中 DREAMERS！」

●令和6年度の主な活動

常中生が地域で活躍できる活動を推進

- 常中応援マラソナル、生徒用ポロシャツ製作・販売
- 職場体験（1年目）2年生 @memorytree飛香台保育園
- 子育て応援イベントの開催（2年目）常中ミス「アイの会」主催（子育てを応援する会）
- 卒業制作「思い出レガ」（3年目）

○地域イベントへの参加

- 7/28 中の宮天王まつり
- 8/4 北条まつり
- 10/3 保楽車100周年イベント
- 10/5・6 常滑焼まつり（小中連携）
- 11/3 とこなめ山車まつり（市内4中学校連携）
- 11/17 ファミリースマイルフェスティバル



【生徒用ポロシャツ販売】



【職場体験】 Tokochu Dreamers

★子育て応援イベント

12/21(土)子育て応援イベントを開催。学区小中学校の保護者、地域の皆様に参加いただきました。トークセッション&エレクトーン演奏（酒井愛瑠さん、武豊高3年）、餅つき交流会を開催しました。笑顔あふれる時間を過ごすことができました。



【トークセッション&エレクトーン】世界へ飛び出す～いじめや不登校に悩む若者たちに伝えたい～

【子育て応援イベント】

【餅つき交流会】

●令和7年度に向けて

コミスクサポーターを募り、協力してワクワク企画を準備します！



【とこなめ山車まつり】



【思い出レガ3年目】

西浦北小学校 学校運営協議会

「地域に愛され、地域を大切に作る関係づくり」

① 令和6年度の活動

- ・登校支援（子どもを守る会/更生保護女性会）
- ・読み聞かせ（ボランティア）
- ・1,2年歩行訓練補助（ボランティア）
- ・6年生自転車訓練補助（ボランティア）
- ・除草作業（樽水地区、西阿野地区保全隊）
- ・いも掘り（西阿野地区保全隊）
- ・お囃子体験（樽水お囃子保存会）
- ・巫女舞参加（西阿野地区保存会）



【すもう大会】



【お囃子体験】

★「6年度すもう大会」9月29日（日）

今年度は教職員・PTA・地域のボランティアの分担を明確にし、運営に意識をもって関わることができるようになりました。進行運営は、12名のPTAでは負担が大きいため、保護者や卒業生にボランティアを募り、まわしをつける補助や進行を行っていただきました。また、会場設営などの運営を地域の消防団が協力してくれたことは、とても大きな力となりました。

②学校と地域の距離を縮めるために

大きな行事以外の関わりを増やすため、意識的にホームページの更新をして、学校の日頃の様子を伝えながら「この子どもにもっと関わりたい」と思っていたできるようにしました。今後は子どもたち自身が発信していくことができるように働きかけていけるように考えています。

③当事者意識をもち、地域で子どもを育てていくために

学校と保護者や地域が、目指すものを共有し、学校の教育活動に関わりやすい環境をつくり、積極的に関わっていただくことで、子どもたちが西浦北小学校、この地域を自慢することができるようにしていきたいと思っています。関わり方はいろいろあると思います。みんなでつくっていきましょう。

西浦南小学校 学校運営協議会

「地域の人から愛され、地域を愛し、夢をもった児童の育成」

【令和6年度の活動】（西浦南応援団としての活動）

学習支援活動…読み聞かせ活動（週1回）、クラブ活動補助（各種運動、工作、イラスト、調理 他）
授業支援（流しそうめん体験、地元地域学習講師 他）、地域祭りへの企画参加

安全支援活動…交通安全教室立哨補助

環境支援活動…校内環境整備ボランティア（草刈り・木の剪定作業・苗の移植作業 他）
図書館ボランティア

「名人に学ぼう「地元苧屋の今と昔」」

3年生の総合的な学習の時間に、本校の地域住民であり、苧屋区の区長である磯村さんに地域の文化の歴史を教えていただきました。この地域が、大河ドラマに出てくる藤原彰子の持ち物だったこと。滋賀県にある多賀神社の御神体が火事のために避難してきたこと。初午大祭の話など、クイズを交え、写真資料を基に分かりやすく教えていただきました。住んでいる地域のことを知ることで愛着が湧いてきた子どもたちは、「苧屋の今と昔」をまとめたパンフレット作りに取り組み、地域への発信も行いました。



【講師の方がプレゼンで
分かりやすく説明】

応援団による支援が定着してきて、日常的に授業支援等に入っていただけるようになりました。今年度は、児童が地域の一員という意識をより高めていくため、地域行事への一層の参加を促していきます。地域の方々には、本活動を支えていただくため、「西浦南応援団」により多くの御登録をしていただきたいと思います。取り組む内容について、経験の有無などは問いません。地域の方々とのふれあいを求め、応援団は随時募集していますので、積極的な御参加をお願いします。

小鈴谷小学校 学校運営協議会

「小さな学校の大きな人づくりをめざして」

①令和6年度の活動

- ・スクールガード（登下校時の見守り活動）
- ・応援団（除草作業や枝の剪定作業）
- ・お花いっぱいボランティア（花苗移植の手伝い）
- ・図書館ボランティア（朝の読み聞かせ活動）
- ・校外学習ボランティア（校外学習の付き添い）
- ・もちつきボランティア（もちつき会のお手伝い）

②45回目を迎えた伝統の行事「もちつき会」

コロナ禍から昨年度復活した本校の伝統行事です。もちつきボランティアの方、PTAのみなさんだけでなく、もち米を栽培してくださる方、もち米を蒸してくださる企業の方など、大変たくさんの方たちのお力添えにより、この会を開催することができました。みなさま方のご協力、ありがとうございます。

みなさん方のおかげで、すずっ子たちは日本の伝統行事を体験できるとともに、保護者や地域の方たちとふれあう機会をもち、豊かな心を育むことにつなげることができました。

③令和7年度に向けて

今後も、たくさんの地域の方や保護者のお力を借りながら、引き続きすずっ子たちのため、「小さな学校の大きな人づくり」を推進していきます。ご理解とご協力のほど、よろしく願いいたします。



【全員そろってハイチーズ!】

南陵中学校 学校運営協議会

「ふるさと南陵を愛し 夢と志をもった生徒の育成」

本校では上記のテーマで、地域の方々と一緒に、将来の南陵地区の担い手を育む活動を進めています。

①令和6年度の活動について（年3回の学校運営協議会運営会議以外）

ア 魅力的なまちづくり・学校づくりを目指す活動

- ・PTAが主催する学校全体としての活動（資源回収・PTA交流会・卒業式のコサージュ作り）
- ・南陵クラブの活動（小脇公園喫茶こわきさんとのコラボメニューの開発）
- ・中学生ボランティア活動
（つつじ剪定・除草、大谷海岸清掃、芋掘り、山車まつり、高齢者歩行）
- ・校内サポートルーム（はるかぜ）の地域の方によるボランティア

イ 安心・安全なまちづくりを目指す活動

（1年生 総合的な学習の時間「南陵防災学習」）

本年度は「避難所開設体験」を行いました。市役所の防災危機管理課の方を講師に迎え、簡易トイレの使い方、テントの組み方等について学びました。また、保護者や常滑市赤十字奉仕団の方の協力を得て、運動場で「炊き出し訓練」を行い、喫食しました。体験を中心とした学習を取り入れることにより、生徒は、地域全体で災害から命を守ることの大切さを実感することができました。



ボランティア支援による
はるかぜサポートルーム作り



炊き出し訓練の様子

②令和7年度に向けて

- ・校区の飲食店とのコラボ企画やPTA交流会、地域行事への積極的な参加など、地域の方のご支援を得ながら、生徒が主体的に活動できる力を更に育てていきますので、ご協力お願いいたします。

学校とつながってみませんか

常滑市の各小中学校では、コミュニティ・スクールとして地域との連携をさらに推進していくために、次のようなことを考えています。

○地域の皆さんに学校の取り組みに参加し、子どもたちの教育に関わっていただきたい。

○地域の活動に、地域の一員として子どもたちを参加させることによって、地域と学校の一体感を生み出したい。

⇒学校と地域が手を取りあって、「ふるさと常滑を愛し、よりよい人生と社会の創り手となる」子どもたちを育みたい。

これらの取り組みは、学校が地域からの支援を一方向的に求めているものではなく、地域とともにある学校づくりを目指したものです。お力をお貸しいただける方、アイデアをお持ちの方は、各学校の教頭先生や学校運営協議会の方々にお声かけください。連絡をお待ちしております。

【青海地区】	青海中学校	42-0331	三和小学校	42-0749
	大野小学校	42-1011		
【鬼崎地区】	鬼崎中学校	42-0221	鬼崎北小学校	42-0222
	鬼崎南小学校	35-2422		
【常滑地区】	常滑中学校	35-2375	常滑西小学校	35-2104
	常滑東小学校	35-2428		
【南陵地区】	南陵中学校	35-4005	西浦北小学校	35-2164
	西浦南小学校	35-4002	小鈴谷小学校	37-0021